

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
都市計画部	都市景観室	まちなみ再生事業	14,687	14,687	1
都市計画部	都市景観室	良好な景観の形成	7,461	6,413	3
都市計画部	都市景観室	公共施設等サイン管理	7,507	7,135	5
都心未来創造部	都心活性化担当	都心活性化推進事業	48,762	44,384	7
都心未来創造部	都心活性化担当	都心整備管理事業	26,014	25,300	9
都心未来創造部	堺駅エリア整備担当	臨海部活性化推進事業(堺駅)	80,046	80,046	11
都心未来創造部	ベイエリア推進担当	臨海部整備推進事業	15,940	15,940	13
都心未来創造部	ベイエリア推進担当	臨海部整備推進事業管理経費	34,456	34,456	15
都心未来創造部	ベイエリア推進担当	臨海部活性化推進事業(ベイエリア)	12,800	12,800	17
交通部	交通政策担当	総合交通体系調査(交通政策担当)	11,771	11,771	19
交通部	交通政策担当	路面電車活性化事業	24,496	24,496	21
交通部	公共交通担当	交通バリアフリー化整備促進事業	65,450	65,450	23
交通部	公共交通担当	バス運行事業(路線バス網再編等対策補助事業)	21,553	21,553	25
交通部	公共交通担当	バス運行事業(美原区域路線バス運行事業)	109,724	109,724	27
交通部	公共交通担当	バス運行事業(堺市乗合タクシー運行事業)	53,258	53,258	29
交通部	公共交通担当	バス運行事業(堺市立総合医療センター線運行事業)	11,000	11,000	31
都市整備部	都市整備担当	密集住宅市街地整備事業(新湊地区)	146,178	145,845	33
都市整備部	中百舌鳥・拠点整備担当	都市再開発等推進事業	66,572	66,272	35
住宅部	住宅施策推進課	住宅専門家相談事業	528	528	37
住宅部	住宅施策推進課	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト事業	8,940	8,940	39
住宅部	住宅管理課	転用敷地処分事業	9,861	9,861	41

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	まちなみ再生事業				事業番号	017-006
担当部署名	建築都市	局	都市計画	部	都市景観	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出
			有	取組の方向性	②歴史的なまちなみ再生・歴史的建築物の保全		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数		
			有	現状値	182.6万人(2019年度)	目標値	300.0万人(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	観光客の受け入れ環境の整備推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画		堺市景観計画、堺市歴史的風致維持向上計画、堺市地域住宅等整備計画				
3	事業開始年度		平成 24 年度		点検対象年度		令和 6 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		街なみ環境整備事業制度要綱、堺市街なみ環境整備事業修景施設整備補助金交付要綱				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		環濠エリアのうち、特に町家が多く残る北部地区の歴史的なまちなみ			対象数	単位
						43	ha
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		町家歴史館（山口家住宅及び清学院）をはじめとする町家や、妙國寺、本願寺堺別院といった多くの寺社が立地し、歴史的風致が残る環濠エリア北部地区において、歴史文化を活かしたまちなみの再生を図ることにより、堺の魅力向上を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		“歴史的なまちなみ再生”に向けて国の「街なみ環境整備事業」を活用し、堺市街なみ環境整備事業計画に基づいた、町家の外観修景や道路の美装化等に向けた取組によりまちなみの再生を図る。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		街なみ環境整備事業修景施設整備補助事業者				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和6年度
	修景施設整備補助件数	件	目標値	4	4	3	3
			実績値	2	6		
			達成率	50%	150%		
	当該指標を選定した理由		修景施設整備が進むことにより、歴史的なまちなみの再生につながる				
目標値の設定根拠・算出方法		修景整備助成について、毎年3件実施する目標設定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	歴史的なまちなみ勉強会等の開催数	件	目標値	3	3	-	
			実績値	3	3		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		協議会との協働による勉強会等の開催により、地域の機運醸成につながる				
目標値の設定根拠・算出方法		魅力と賑わい向上に係る取組として、勉強会等を毎年3回開催する目標設定					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	まちなみ再生事業	事業番号	017-006
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		12,468	9,414	9,022	22,215	14,687					
		国支出金		4,793	4,706	4,494	11,050	7,250					
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		7,675	4,708	4,528	11,165	7,437							
事業費の内訳									(単位：千円)				
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			街なみ環境整備事業建物等修景補助金	R5	予算	21,600		10,800	その他保険料	R5	予算	2	2
			R6	予算	14,500	7,250	R6	予算		2	2		
		まちづくり協議会活動補助金	R5	予算	500	250		R5	予算				
			R6	予算	0	0		R6	予算				
		消耗品費等	R5	予算	42	42		R5	予算				
			R6	予算	81	81		R6	予算				
		通信運搬費	R5	予算	51	51		R5	予算				
			R6	予算	84	84		R6	予算				
		会場借上料	R5	予算	20	20		R5	予算				
R6	予算		20	20	R6	予算							
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・街なみ環境整備事業方針及び事業計画の策定、町なみ再生協議会設立（H26年度）、協議会活動支援（H26～R5年度） ・まちなみガイドライン策定（H27年度）、修景補助制度の運用（H27年度～）
	R6	・修景補助制度の運用
	R7以降	・道路の美装化等のまちなみ再生に向けた取組

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	環濠エリア北部地区において、堺市街なみ環境整備事業修景施設整備補助制度の活用により、周辺の歴史的なまちなみとの調和を促進し、地域の意識醸成を図ることで、堺環濠エリア北部地区の歴史的なまちなみ再生及び保全につながる。 また、堺市基本計画2025のKPIである環濠エリアの来訪者数の増加に向けて、周辺の歴史的なまちなみとの調和に配慮した修景補助を行うことで、他部局の事業と連携し、観光客の受け入れ環境の整備としてKPIに寄与している。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	良好な景観の形成				事業番号	017-008
担当部署名	建築都市	局	都市計画	部	都市景観	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画		堺市景観計画、堺市歴史的風致維持向上計画				
3	事業開始年度		平成 6 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		景観法、堺市景観条例、屋外広告物法、堺市屋外広告物条例				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民、建築業・屋外広告業等事業者			対象数	単位
						81万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		本市の良好な景観形成を進めることにより、都市の個性づくりや魅力向上を図る。また、まちなみの美しさを高めるため、総合的な景観施策の展開と景観誘導を進める。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		・堺市全域において、大規模な建築物や工作物の新築などを行う場合、景観法及び堺市景観条例等に基づき大規模建築物等の届出制度による行為の制限（景観形成基準）に基づく審査を実施することにより、実効性ある景観誘導を進め、持続的に良好な景観形成を図る。特に、百舌鳥古墳群周辺地域において、建築物の新築などを行う場合、景観法及び堺市景観条例等に基づき、認定申請制度による形態・意匠の制限に基づく審査を実施することにより、良好な景観形成を図る。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		・安全でかつ景観に配慮した秩序ある屋外広告物の掲出を促進し、良好な景観を実現するため、屋外広告物法及び堺市屋外広告物条例等に基づき許可制度を実施する。また、百舌鳥古墳群周辺地域における基準に適合しない広告物について、早期の適正化に向けて周知・啓発・指導等を行う。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度
	景観法に基づく大規模建築物等の届出数及び景観地区の認定申請数	件	目標値	120	120	120
			実績値	134	120	
			達成率	112%	100%	
	当該指標を選定した理由	制度の適正な運用を図ることにより、実効性のある景観誘導を進めることができるため。				
		目標値の設定根拠・算出方法	例年の届出等件数から、目標件数を設定			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度
	堺市景観アドバイザーによる助言件数	件	目標値	30	30	30
			実績値	12	30	
			達成率	40%	100%	
	当該指標を選定した理由	専門的な知識及び経験を有するアドバイザーによる助言を受けることにより、良好な景観形成の推進を図ることができるため。				
		目標値の設定根拠・算出方法	例年件数から、目標件数を設定			

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	良好な景観の形成	事業番号	017-008
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		8,401		3,817		6,983		9,094		7,461	
		国支出金						2,475		3,735			
		府支出金											
		市債											
		その他 (世界遺産保全活用推進基金)				2,580							
		受益者負担金(使用料、手数料等)		7,972		849		1,243		1,498		5,535	
一般財源		429		388		3,265		3,861		1,926			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		景観審議会委員等報酬		R5	予算	803	0	消耗品		R5	予算	86	0
				R6	予算	939	102			R6	予算	51	0
		計画策定等委託料		R5	予算	7,470	3,735	通信運搬費		R5	予算	147	0
				R6	予算	4,500	1,000			R6	予算	155	0
		筆耕翻訳費		R5	予算	278	111	その他		R5	予算	0	0
				R6	予算	222	111			R6	予算	140	40
		印刷製本費		R5	予算	198	15			R5	予算		
				R6	予算	1,342	673			R6	予算		
		その他保険料		R5	予算	112	0			R5	予算		
				R6	予算	112	0			R6	予算		
		債務負担行為										(単位：千円)	
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観賞 ・景観審議会、景観審査委員会 ・屋外広告物許可制度の運用及び周知・啓発 ・百舌鳥古墳群周辺地域の許可申請手続等の周知・啓発・指導
	R6	・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観計画改定の周知 ・景観審議会、景観審査委員会 ・屋外広告物許可制度の運用及び周知・啓発 ・屋外広告物ガイドラインの改定に係る検討 ・百舌鳥古墳群周辺地域の適正化に向けた周知・啓発・指導
	R7以降	・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観賞 ・景観審議会、景観審査委員会 ・屋外広告物許可制度の運用及び周知・啓発 ・百舌鳥古墳群周辺地域の適正化に向けた周知・啓発・指導

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	市域全域での良好な景観形成を図るため、景観法に基づく大規模建築物等の届出制度を実施し、百舌鳥古墳群周辺地域ではより一層きめ細やかに景観誘導するため景観地区認定制度を実施している。また、堺市景観計画について、10年以上経過し上位計画が策定されていることなどを踏まえ改定を進めており、改定後は周知を図る。さらに改定を進めている堺市景観計画を踏まえ、堺市屋外広告物ガイドライン改定に係る検討を行う。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	公共施設等サイン管理				事業番号	017-009
担当部署名	建築都市	局	都市計画	部	都市景観	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
			有	取組	観光客の受け入れ環境の整備推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 7 年度		点検対象年度	令和 6 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市公共施設案内サイン整備計画、堺市公共施設案内サイン維持管理計画				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民、来訪者		対象数	単位	
					約81万	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		公共施設等利用者の円滑な誘導に向けて、公共施設案内サインを適切に管理することにより、市民等の生活利便を向上させる。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		・堺市公共施設案内サイン整備計画に基づく秩序ある整備の実施や、堺市公共施設案内サイン維持管理計画に基づく適切な維持管理を行うことにより、広範囲から訪れる不特定多数の人々を円滑に市内の公共施設等に誘導できるよう利便性の向上を図る。				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		サイン作成業者				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	公共施設等利用者を円滑に誘導できる環境管理					
	当該目標を設定した理由	公共施設案内サインを適切に管理することにより、市内の公共施設等に誘導できるようになるため。				
	目標に対する実績					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度
	サイン安全点検の実施	基	目標値	64	18	23
			実績値	13	15	
			達成率	20%	83%	
	当該指標を選定した理由	公共施設案内サインの安全点検を実施することにより、安心して利用できるようになるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	設置後の経過年数を考慮し、実施する点検の目標値を設定。				

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	公共施設等サイン管理	事業番号	017-009
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度							
			決算		決算	決算	予算	予算要求							
		事業費 (a)		1,295	3,088	4,331	4,332	7,507							
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 ()													
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		1,295	3,088	4,331	4,332	7,507									
事業費の内訳								(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源		
		サイン修繕業務（維持管理）		R5	予算	2,600	2,600	その他保険料		R5	予算	50	50		
				R6	予算	4,411	4,411			R6	予算	50	50		
		サイン修繕業務（緊急対応）		R5	予算	180	180			R5	予算				
				R6	予算	200	200			R6	予算				
		施設等修繕料		R5	予算	300	300			R5	予算				
				R6	予算	300	300			R6	予算				
		サイン撤去工事		R5	予算	1,200	1,200			R5	予算				
				R6	予算	2,500	2,500			R6	予算				
		消耗品費		R5	予算	2	2			R5	予算				
				R6	予算	46	46			R6	予算				
		債務負担行為													
15	期間		R ～ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・サインの点検、修繕等の維持管理 ・不要となったサインの撤去工事
	R6	・サインの点検、修繕等の維持管理 ・不要となったサインの撤去工事
	R7以降	・サインの点検、修繕等の維持管理 ・不要となったサインの撤去工事

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	平成8～11年に整備されたサインを適切に維持管理するために、定期的な点検を計画・実施し、必要に応じて修繕等を行う。また、不要となったサインの撤去を実施する。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	G 企画・計画策定・調査研究事業
事務事業名	都心活性化推進事業				事業番号	017-051
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	都心活性化担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
			有	取組の方向性	①多様な人が集う魅力的な都市空間の実現				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）				
	有		現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)			目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市 計画		施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3
		有		取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進				
寄与 する KPI		有・無	指標名	—					
	無	現状値	—			目標値	—		
2	関連計画			「堺グランドデザイン2040」、「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」					
3	事業開始年度			平成 24 年度		点検対象年度		令和 22 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			中心市街地の活性化に関する法律					
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁、堺市中心市街地活性化協議会					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			堺市民及び市外からの来訪者				対象数	単位
								—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			商業・業務等の都市機能の集積や多様な人が安全・快適に過ごせるウォーカブルな空間の形成を推進し、都市魅力の向上を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			・堺東駅周辺地域において、瓦町公園周辺エリアなどにおける市街地更新に向けた検討等を行う。 ・堺東駅周辺地域において、行政、市民、事業者等の様々な主体の連携により、ウォーカブルな空間の形成に向けた検討等を行う。 ・市民や地域事業者等が行う中心市街地活性化に資する取組を推進する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託業者、堺市中心市街地活性化協議会					
10	公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和22年度
	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）	人/日	目標値	43,800	43,900	44,000	—
			実績値	39,336（速報値）			
			達成率	84%			
	当該指標を選定した理由	都心部への来訪者のアクセス拠点である堺東駅・堺駅の乗降客数を確認することで、都心部の活性化状況を把握することができるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市基本計画2025において設定しているKPI					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	市民・事業者等との会議等回数	回	目標値	45	50	50	
			実績値	50			
			達成率	111%			
	当該指標を選定した理由	当該指標が増えることが当該事業の目的達成に寄与するため					
	目標値の設定根拠・算出方法	市民・事業者等と打合せした会議等の回数					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	都心活性化推進事業	事業番号	017-051
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度					
				決算		決算		決算		予算		予算要求					
		事業費 (a)			67,314		43,562		38,703		36,741		48,762				
		国支出金			4,782												
		府支出金															
		市債															
		その他 ()															
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源			62,532		43,562		38,703		36,741		48,762						
事業費の内訳												(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		堺東周辺地域活性化検討業務		R5	予算	12,951	12,951			R5	予算						
				R6	予算	24,200	24,200			R6	予算						
		都心エリア関連調査業務		R5	予算	0	0			R5	予算						
				R6	予算	1,000	1,000			R6	予算						
		中心市街地活性化関連業務		R5	予算	23,503	23,503			R5	予算						
				R6	予算	23,500	23,500			R6	予算						
		謝礼金		R5	予算	143	143			R5	予算						
				R6	予算	62	62			R6	予算						
旅費・需用費		R5	予算	144	144			R5	予算								
		R6	予算	0	0			R6	予算								
債務負担行為												(単位：千円)					
15	期間			R ~ R				要求額									

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・令和5年5月「堺都心未来創造ビジョン」を策定 ・堺東駅周辺地域における都市機能強化とウォーカブルな空間の形成に向けた検討（民間アドバイザーの選定） ・都心エリアの活性化に資する取組の推進
	R6	・堺東駅周辺地域における都市機能強化とウォーカブルな空間の形成に向けた検討（瓦町公園周辺エリアなどにおける市街地更新に向けた検討） ・都心エリアの活性化に資する取組の推進
	R7以降	・堺東駅周辺地域における都市機能強化とウォーカブルな空間の形成に向けた検討（瓦町公園周辺エリアなどにおける市街地更新に向けた検討） ・都心エリアの活性化に資する取組の推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・堺東駅周辺地域における都市機能の強化とウォーカブルな空間の形成に向けた検討及び都心エリアの活性化に資する取組を推進する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	都心整備管理事業				事業番号	017-052
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	都心活性化担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立		
			有	取組の方向性	①多様な人が集う魅力的な都市空間の実現				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）				
	有		現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)			
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3		
			有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
無	現状値		—	目標値	—				
2	関連計画			「堺グランドデザイン2040」、「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」					
3	事業開始年度			平成 24 年度		点検対象年度		令和 22 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			中心市街地の活性化に関する法律、堺市市民交流広場条例					
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			堺市民及び市外からの来街者			対象数	単位	
							—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			市民の活動や交流の場となるMinaさかい（市民交流広場）の活用等を促進することで、堺都心部の魅力向上と活性化を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			・Minaさかいの円滑な運営を図り、Minaさかいの更なる活用の検討等を行う。 ・Minaさかいが安全・安心に利用できる環境を形成するため、Minaさかい等の警備や植栽剪定等の維持管理を行う。					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託業者					
10	公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和22年度
	Minaさかい利用回数	回	目標値	220	320	330	360
			実績値	314			
			達成率	143%			
	当該指標を選定した理由		Minaさかいを利用してもらうことが都心の活性化に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		Minaさかい利用回数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	Minaさかいの整備・活用	-	目標値	市役所前広場（第2工区）工事完了	指定管理者制度導入に向けた条例改正	指定管理者の決定	
			実績値	市役所前広場（第2工区）工事完了			
			達成率	100%			
	当該指標を選定した理由		Minaさかいの整備・活用が当該事業の目的達成に寄与するため				
目標値の設定根拠・算出方法		Minaさかいの整備・活用の進捗状況					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	都心整備管理事業	事業番号	017-052
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		29,821	100,119	45,665	25,215	26,014					
		国支出金											
		府支出金											
		市債			59,700								
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)		503	715	594	400	400					
一般財源		29,318	39,704	45,071	24,815	25,614							
事業費の内訳									(単位：千円)				
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			市民交流広場等維持管理業務	R5	予算	25,215		24,815		R5	予算		
		R6		予算	26,014	25,614	R6	予算					
			R5	予算				R5	予算				
			R6	予算				R6	予算				
			R5	予算				R5	予算				
			R6	予算				R6	予算				
			R5	予算				R5	予算				
			R6	予算				R6	予算				
			R5	予算				R5	予算				
R6	予算				R6	予算							
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	市役所前広場工事の整備を進め、Minaさかいを安全・安心に利用できる環境を形成するため、維持管理業務を行っている。また、Minaさかいの円滑な運営を図り、更なる活用の検討を行っている。
	R6	Minaさかいを安全・安心に利用できる環境を形成するため、維持管理業務を行う。また、Minaさかいの円滑な運営を図り、更なる活用の検討を行う。民間活用を図るため、指定管理者制度導入に向けた取組を進める。
	R7以降	民間活用を図るため、指定管理者制度の運用を開始し、Minaさかいの活用を推進する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	Minaさかいを安全・安心に利用できる環境を形成するため、維持管理業務を行う。また、Minaさかいの円滑な運営を図り、更なる活用の検討を行う。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	臨海部活性化推進事業（堺駅）			事業番号	017-065
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	堺駅エリア整備担当
					課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立		
			有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）					
			有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)		目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
			有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺臨海部再生・創造ビジョン（H24.7）、堺市中心市街地活性化基本計画（H27.4）						
3	事業開始年度			平成 23 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者				対象数	単位	
								43,835	人/日	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			都心地域で市民・来訪者が気軽に海に触れ、みなとや歴史文化の香りを味わうことができる賑わい空間の形成をめざす						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			大浜北町市有地活用事業の実施						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			民間事業者						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
			目標値				
			実績値				
			達成率				
	当該指標を選定した理由						
目標値の設定根拠・算出方法							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
			目標値	100	95	100	
			実績値	60	95		
			達成率	60%	100%		
	当該指標を選定した理由		公共施設整備完了が目的達成に寄与するため				
目標値の設定根拠・算出方法		公共施設整備の進捗状況					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	臨海部活性化推進事業（堺駅）	事業番号	017-065
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		47		24,811		549,309		353,112		80,046	
		国支出金						252,000		70,900			
		府支出金											
		市債						232,700		239,200		36,500	
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		47		24,811		64,609		43,012		43,546			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		大浜北町市有地活用事業公共施設等工事負担金		R5	予算	350,400	239,200	謝礼金		R5	予算	82	82
				R6	予算	72,800	36,300			R6	予算	41	41
		水道管撤去負担金等		R5	予算	2,500	2,500	旅費		R5	予算	34	34
				R6	予算	0	0			R6	予算	26	26
		各種調査委託料		R5	予算	4,200	4,200	消耗品費等		R5	予算	16	16
				R6	予算	6,000	6,000			R6	予算	16	16
		訴訟及び調停委託料		R5	予算	0	0	保険料		R5	予算	40	40
				R6	予算	300	300			R6	予算	43	43
		手数料		R5	予算	380	380	光熱水費・修繕料		R5	予算	460	460
				R6	予算	400	400			R6	予算	420	420
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・大浜北町市有地活用事業の推進
	R6	・公共施設整備工事及び民間施設整備工事の完了 ・歩行者通路、連絡橋等供用開始
	R7以降	・民間による施設運営開始 ・運営に関する経営モニタリング実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・堺旧港周辺活性化の核となる大浜北町市有地活用に向けて、公共施設等の整備を行う。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	臨海部整備推進事業			事業番号	017-055
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	ベイエリア推進担当

I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
			有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）				
	有		現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)			目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市 計画		施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3
		有		取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進				
寄与 する KPI		有・無	指標名	—					
	無	現状値	—			目標値	—		
2	関連計画			「堺グランドデザイン2040」、「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」、「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）/堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン（案）」、「堺臨海部再生・創造ビジョン」					
3	事業開始年度			平成 21 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			港湾法					
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			対象者：親水空間及び海浜を利用する市民及び市外からの来訪者 対象地域：堺浜周辺				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			堺臨海部再生・創造ビジョンに示した、水質の改善による大阪湾の再生と環境負荷の軽減により、良好な生態系を生み出し海辺の環境改善を図る。さらに、自然環境の再生を進めることで、砂浜などに集まった人々の交流空間を創出し、人や生き物、環境に優しい魅力あふれる親水空間を提供する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			・堺浜における海辺の環境改善や活性化に向け、砂浜を造成・維持し、その水質浄化や自然回復の能力を検証する。 また、砂浜の清掃、安全確認を行う。 ・防災緑地と一体的に管理している海とのふれあい広場において、施設の改修などを行う。					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			調査会社、土木請負業者					
10	公民連携・協働事業			企業等との協働による清掃活動					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	生物観測数	種	目標値	38	38	38	38
			実績値	35	38		
			達成率	92%	100%		
	当該指標を選定した理由	生物多様性の保全・再生に向けた実験の場である堺浜自然再生ふれあいビーチにおいて、生物多様性に係る効果を測ることができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	モニタリング調査						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	事故発生件数	件	目標値	0	0	0	
			実績値	0	0		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	所管施設の維持管理・保守点検の効果を測ることができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	賠償責任保険適用件数						

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	臨海部整備推進事業	事業番号	017-055
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		14,678		8,652		8,308		11,717		15,940	
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		14,678		8,652		8,308		11,717		15,940			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		水質調査業務		R5	予算	6,311	6,311	手数料		R5	予算	394	394
				R6	予算	7,143	7,143			R6	予算	394	394
		ふれあいビーチ維持管理		R5	予算	1,801	1,801	修繕料		R5	予算	0	0
				R6	予算	2,992	2,992			R6	予算	2,200	2,200
		養浜工事		R5	予算	2,500	2,500			R5	予算		
				R6	予算	2,500	2,500			R6	予算		
		産業廃棄物処理業務		R5	予算	636	636			R5	予算		
				R6	予算	636	636			R6	予算		
		光熱水費		R5	予算	75	75			R5	予算		
R6	予算			75	75	R6	予算						
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修
	R6	・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修
	R7以降	・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・堺浜自然再生ふれあいビーチにおいて、市民が安全、快適に海や生き物に触れることができる海浜の保全、管理を行う。 ・海とのふれあい広場では、安全・快適性・利便性向上のために必要な施設の改修等を行う。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	臨海部整備推進事業管理経費			事業番号	017-056
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	ベイエリア推進担当
					課

I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
			有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携				
		堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）			
	有			現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)		目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)	
	寄与するKPI		有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3	
		有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画			「堺グランドデザイン2040」、「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」、「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）/堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン（案）」、「堺臨海部再生・創造ビジョン」					
3	事業開始年度			平成 12 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)								
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			対象者：親水空間を利用する市民及び市外からの来訪者 対象施設：海とのふれあい広場、堺旧港親水護岸				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			海とのふれあい広場及び堺旧港親水性護岸の維持管理により、快適な水辺空間を市民に提供する。 海とのふれあい広場：大阪湾の景観を背景に楽しめる自然豊かな緑地、バーベキューや海釣り、ドッグランなどのレクリエーションの場の提供 堺旧港親水護岸：市街地から気軽に、快適に海の風景を楽しみながら旧堺燈台や堺旧港を周遊できる親水空間の					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			管理施設となる「海とのふれあい広場」及び「堺旧港親水護岸」において、市民に海辺の憩いの場を提供するため、除草・清掃・修繕・警備等の維持管理・保守点検を実施する。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			警備会社、清掃維持管理業者					
10	公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	親水空間の面積	ha	目標値	32	32	32	32
			実績値	31	31		
			達成率	97%	97%		
	当該指標を選定した理由	海辺において、市民が憩うことのできる親水空間の提供状況を示すものであるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	当課管理の親水空間の面積						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	事故発生件数	件	目標値	0	0	0	
			実績値	0	0		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	所管施設の維持管理・保守点検の効果を測ることができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	賠償責任保険適用件数						

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	臨海部整備推進事業管理経費	事業番号	017-056
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)		16,133		17,874		19,271		28,408		34,456	
		国支出金		9		458							
		府支出金											
		市債											
		その他 ()		6,692		6,969		8,086		9,185		11,250	
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		9,432		10,447		11,185		19,223		23,206			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		海ふれ広場維持管理		R5	予算	17,368	8,291	使用料及び賃借料		R5	予算	85	85
				R6	予算	19,703	8,561			R6	予算	85	85
		親水護岸管理業務		R5	予算	7,194	7,194	消耗品費		R5	予算	100	100
				R6	予算	6,160	6,160			R6	予算	100	100
		光熱水費		R5	予算	1,971	1,863			R5	予算		
				R6	予算	2,268	2,160			R6	予算		
		修繕料		R5	予算	1,550	1,550			R5	予算		
				R6	予算	6,000	6,000			R6	予算		
		保険料及び手数料		R5	予算	140	140			R5	予算		
				R6	予算	140	140			R6	予算		
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 ・堺旧港親水護岸南側等の日常管理
	R6	・海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 ・堺旧港親水護岸南側等に加え北側航路部分を含めた日常管理
	R7以降	・海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 ・堺旧港親水護岸全体の日常管理

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一般的な日常管理を行う。 ・堺旧港親水護岸の日常管理を行う。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	G 企画・計画策定・調査研究事業
事務事業名	臨海部活性化推進事業（ベイエリア）			事業番号	017-057
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	ベイエリア推進担当
課					

I. 基本情報

事業の位置付け									
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
			有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携				
		寄与する KPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）				
	有		現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)		目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市 計画		施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3
		有		取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進				
寄与する KPI		有・無	指標名	—					
	無	現状値	—		目標値	—			
2	関連計画			「堺グランドデザイン2040」、「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」、「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）/堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン（案）」、「堺臨海部再生・創造ビジョン」					
3	事業開始年度			平成 23 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			都市計画法、海岸法、港湾法					
事業の概要									
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			対象者：臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者 対象地域：堺旧港、堺2区、堺第7－3区、その他の臨海部				対象数	単位
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			「堺市基本計画2025」や「堺グランドデザイン2040」に示す将来イメージの実現、大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）の推進に向け、堺駅・堺旧港や堺浜の活性化、魅力創出に向けた取組を進め、立地特性を活かした賑わい交流のある、憩える魅力ある海辺空間、交流拠点の形成を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			＜大阪広域ベイエリアまちづくり＞ ・大阪府、大阪市と連携のもと、大阪広域ベイエリア全体の活性化に向けた、将来像や取組の方向性等示す大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）の取組を推進する。 ＜堺旧港の活性化等＞ ・堺旧港の水辺の魅力を活かした交流空間の形成に向け、親水護岸及びその後背地との一体的な利活用による交流機能の導入、居心地の良い空間形成、また社会実験等を通じた、エリアの可能性等の見える化や民間、地域、将来のエリアマネジメント促進に向けた機運醸成など、堺都心未来創造ビジョンの取組を推進する。					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託業者					
10	公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	定性的な成果目標						
	ベイエリアの活性化						
	当該目標を設定した理由	ベイエリアの活性化が目的達成に寄与するため					
	目標に対する実績	堺旧港における交流空間創出に向けた社会実験の実施、交流機能導入に向けた検討					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	大阪広域ベイエリアまちづくりの推進		目標値	大阪広域ベイエリアまちづくりビジョンの策定	ベイエリア活性化の取組（社会実験等）	ベイエリア活性化の取組（社会実験等）	
			実績値	大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）の取組推進	ベイエリア活性化の取組（社会実験等）		
			達成率	－	－		
	当該指標を選定した理由	大阪及び堺のベイエリアの活性化に向けた取組を推進するもの					
目標値の設定根拠・算出方法	大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン作成・ビジョンに基づく取組推進						

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	臨海部活性化推進事業（ベイエリア）	事業番号	017-057
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
				決算		決算		決算		予算		予算要求			
		事業費 (a)		12,056		15,386		17,958		18,632		12,800			
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他 ()													
受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源		12,056		15,386		17,958		18,632		12,800					
事業費の内訳														(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源		
		堺旧港エリア等活性化推進業務		R5	予算	17,365	17,365	保険料		R5	予算	0	0		
				R6	予算	12,500	12,500			R6	予算	30	30		
		手数料		R5	予算	1,000	1,000	その他		R5	予算	38	38		
				R6	予算	0	0			R6	予算	41	41		
		附属機関報酬		R5	予算	123	123			R5	予算				
				R6	予算	123	123			R6	予算				
		謝礼金		R5	予算	82	82			R5	予算				
				R6	予算	82	82			R6	予算				
費用弁償		R5	予算	24	24			R5	予算						
		R6	予算	24	24			R6	予算						
債務負担行為														(単位：千円)	
15	期間		R6 ~ R7				要求額				24,000				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	堺旧港における交流空間の形成及び堺浜の活性化の検討、推進
	R6	堺旧港における交流空間の形成及び堺浜の活性化の検討、推進
	R7以降	堺旧港における交流空間の形成及び堺浜の活性化の検討、推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「堺市基本計画2025」、「堺グランドデザイン2040」、「堺都心未来創造ビジョン」等を示す将来イメージ、取組の方向性等に基づき、堺旧港親水護岸とその後背地との一体的な利活用による交流機能の導入等に向けた事業者公募や、エリアの可能性等の見える化や民間、地域、将来のエリアマネジメント促進に向けた機運醸成を図るための社会実験、舟運の可能性の検討を行う。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	総合交通体系調査（交通政策担当）			事業番号	017-012
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策担当
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立
			有	取組の方向性	①多様な人が集う魅力的な都市空間の実現		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）		
			有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.3
			有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	令和 4 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	交通政策基本法（H25.12）、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（H19.5）、道路法、駐車場法、堺市建築物における駐車施設の附置等に関する条例		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民等、駐車場整備地区内で1,000㎡以上の建築物	対象数 818,220	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	広域的な公共交通網から市民の生活圏の交通に至る総合的な公共交通体系の形成や公共交通の利用促進など本市の公共交通のあり方について検討し、交通施策の具体化を図ることにより、持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系を構築する。車中心から人中心の快適で魅力的な都市空間の形成のため、駐車施設の適正化を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系を構築するため、公共交通ネットワークの形成、パーソナルリブ調査等の交通調査の実施、公共交通の利便性向上、交通施策や関連事業の推進に取り組む。 ■R6年度の実施予定 ・物資流動調査体系の検討、事前調査の企画 ・駐車場施策見直しに向けた関係機関等協議、堺市駐車場整備連絡協議会等の開催 ・駐車場整備地区、堺市駐車場整備計画、附置義務条例の改正について協議・調整に着手		
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	建設コンサルタント会社等		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 令和7年度
	交通施策に係る調査・実施	件	目標値	2	1	1	1
			実績値	1	1		
			達成率	50%	100%		
	当該指標を選定した理由	持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系を構築するため、社会情勢の変化等に対応した交通施策に係る調査・実施を指標として設定					
	目標値の設定根拠・算出方法	広域に関する調査と地域に関する調査の両データに基づいて、施策立案を行うため。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	駐車場整備計画の改定 附置義務条例の改正	件	目標値	1	1	1	
			実績値	1	1		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	自動車から公共交通へ利用転換を促し持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系の構築に向け、駐車施設の適正化に係る計画の策定・条例の改正を指標として設定					
	目標値の設定根拠・算出方法	駐車場整備計画の改定・附置義務条例の改正に向けた検討を行うため。					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	総合交通体系調査（交通政策担当）	事業番号	017-012
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度					
				決算		決算		決算		予算		予算要求					
		事業費 (a)		489		26,678		14,195		27,616		11,771					
		国支出金		0		8,892		2,640		5,200		1,700					
		府支出金															
		市債															
		その他 ()															
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源		489		17,786		11,555		22,416		10,071							
事業費の内訳										(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		近畿圏交通実態調査データ整備・ 課題分析等委託料等		R5	予算	15,616	10,416			R5	予算						
				R6	予算	5,116	3,416			R6	予算						
		駐車場施策関連事業		R5	予算	12,000	12,000			R5	予算						
				R6	予算	6,435	6,435			R6	予算						
		その他の使用料及び賃借料等		R5	予算	0	0			R5	予算						
				R6	予算	220	220			R6	予算						
				R5	予算					R5	予算						
				R6	予算					R6	予算						
		R5	予算					R5	予算								
		R6	予算					R6	予算								
債務負担行為										(単位：千円)							
15	期間			R ~ R				要求額									

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・近畿圏都市交通体系調査に係る実態調査結果の課題検討、分析、とりまとめ ・駐車場の利用状況等調査及び施策方向性の検討 等
	R6	・物流に関する課題の整理と調査体系の検討 ・駐車場施策の見直しに向けた関係機関等協議、堺市駐車場整備連絡協議会等の開催 駐車場整備地区、堺市駐車場整備計画、附置義務条例の改正について協議・調整
	R7以降	・物資流動調査の実施に向けた事前調査の実施、調査手法の検討、本調査の実施 データの基礎集計、現状分析、課題分析、物流施策の検討、施策メニューの提言、調査結果の利活用検討 ・駐車場整備地区、堺市駐車場整備計画、附置義務条例の改正

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・近畿圏物資流動調査（企画、調査、結果分析等を含め5年間予定）の実施にあたり、令和6年度は物流に関する課題の整理と調査体系の検討を実施する。 ・駐車場整備計画の改定・附置義務条例の改正等に向け、令和6年度は関係機関等との協議や堺市駐車場整備連絡協議会の開催等を実施する。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	路面電車活性化事業			事業番号	017-013
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策担当課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.2		
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 16 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱 堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金交付要綱・堺市路面電車施設高度化事業費補助金交付要綱						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			阪堺線沿線住民や通勤・通学者、来街者などの阪堺線利用者。6,853,711人（令和4年度年間利用推計者数）			対象数	単位		
							6,853,711	人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			阪堺線堺市内区間の軌道施設の改修等が実施されることにより、保安度の向上を図る。 設備の高度化を促すことにより、利用者の利便性向上に取り組むことで阪堺線利用者数の増加を図る。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			阪堺電気軌道（株）に対し、阪堺線の軌道施設の改修や施設の高度化等のための経費を補助する。 ・堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金（施設・車両の老朽化対策、車両検査） ・路面電車施設高度化事業費補助金（停留場美装化）						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			阪堺電気軌道株式会社						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	阪堺線・上町線の年間利用推計者数	人	目標値	7,382,107	7,382,107	7,382,107	7,382,107
			実績値	6,853,711	7,142,674		
			達成率	93%	97%		
	当該指標を選定した理由		当事業の目的である「阪堺線利用者数の増加」を成果指標とする				
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナ拡大前の最大値であるH30年度比でR4～R7年度は90%とする。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	老朽化対策実施箇所	か所	目標値	2	2	1	
			実績値	2	2		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		老朽化対策を実施することで安全安心な路線が確保されることにより、保安度の向上を図るため				
目標値の設定根拠・算出方法		要対策箇所より設定					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	路面電車活性化事業	事業番号	017-013
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度				
			決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)		190,229		47,319		15,239		31,290		24,496			
		国支出金													
		府支出金													
		市債													
		その他（ 寄附金・基金 ）						999		1,200		3,000			
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		190,229		47,319		14,240		30,090		21,496					
事業費の内訳												(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源
		鉄道軌道安全輸送設備等整備 事業費補助金		R5	予算	19,624	19,624	駐輪場借地料	R5	予算	346	346			
				R6	予算	21,386	21,386		R6	予算	0	0			
		路面電車施設高度化事業費補 助金		R5	予算	3,700	2,500		R5	予算					
				R6	予算	3,000	0		R6	予算					
		阪堺線利用状況調査委託料		R5	予算	7,495	7,495		R5	予算					
				R6	予算	0	0		R6	予算					
		廃棄物処理・運搬等委託料		R5	予算	100	100		R5	予算					
				R6	予算	100	100		R6	予算					
		保険料		R5	予算	25	25		R5	予算					
R6	予算			10	10	R6	予算								
債務負担行為														(単位：千円)	
15	期間		R ～ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・阪堺線支援策の実施（平成22年10月～令和2年9月）：低床式車両導入、停留場新設、停留場改修、軌道改修等 ・支援策完了後（令和2年10月～）：軌道改修・低床式車両改修等への補助を引き続き実施
	R6	・軌道改修・車両設備更新等への補助
	R7以降	・軌道改修等への補助を引き続き実施 ・計画的に導入する旧型車両から低床式車両への入れ替えに対する補助を実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・令和6年度予算として、老朽化対策として鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金による軌道の更新や車両の装置、車両検査に要する費用（国との協調補助）を、施設の高度化として公共交通活性化促進基金を活用し、路面電車施設高度化事業費補助金による停留場美装化に要する費用を要求する。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	交通バリアフリー化整備促進事業				事業番号	017-015
担当部署名	建築都市	局	交通	部	公共交通担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(3) 市民の参加と協働による地域福祉の充実		
			有	取組の方向性	④面的・一体的なバリアフリー化の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.7		
			有	取組	公共施設や都市インフラの計画的な更新・補修の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			平成 5 年度			点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業補助金交付要綱 堺市地下高速鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業補助金交付要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民（鉄道利用者（令和3年度堺市内鉄道駅一日平均利用者数）	対象数	単位
			574,529	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害者、高齢者など鉄道利用者の施設利用上の利便性及び安全性の向上を図るため、鉄道事業者によるバリアフリー化を促進する		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	鉄道事業者が実施するホームからの転落や列車との接触事故防止を目的とした可動式ホーム柵等、駅バリアフリー化設備整備事業等に対して、事業費を一部補助することにより、バリアフリー化を促進する。 南海中百舌鳥駅可動式ホーム柵（3番線） ・令和5年度工事着手 ・令和6年度工事完了		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—		
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	南海電気鉄道株式会社		
10	公民連携・協働事業	—		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11	バリアフリー化設備整備駅舎数	駅	目標値	0	1	1	0
			実績値	0	1		
			達成率	—	100%		
	当該指標を選定した理由		バリアフリー化設備の整備を目的としている為、工事を実施した駅舎数を成果指標とする				
目標値の設定根拠・算出方法		整備予定駅舎数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	バリアフリー化設備整備補助実施件数	件	目標値	0	2	1	
			実績値	0	2		
			達成率	—	100%		
当該指標を選定した理由		補助の実施によりバリアフリー化設備整備の促進が図られるため					
目標値の設定根拠・算出方法		補助予定件数					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	交通バリアフリー化整備促進事業	事業番号	017-015
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
				決算		決算		決算		予算		予算要求	
		事業費 (a)		32,528		58,693		0		67,032		65,450	
		国支出金											
		府支出金											
		市債		22,300						50,100		49,000	
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		10,228						16,932		16,450			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		可動式ホーム柵等整備補助 (南海高野線中百舌鳥駅)		R5	予算	67,032	16,932			R5	予算		
				R6	予算	65,450	16,450			R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
R6	予算					R6	予算						
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間			R ～ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・南海高野線中百舌鳥駅の3番線可動式ホーム柵及び階段手すり整備について、補助金交付決定及び事業着手 ・南海高野線中百舌鳥駅の4番線可動式ホーム柵及び階段手すり整備完了
	R6	・南海高野線中百舌鳥駅の3番線可動式ホーム柵整備完了
	R7以降	・南海高野線中百舌鳥駅他番線可動式ホーム柵整備 ・泉北高速鉄道各駅可動式ホーム柵整備

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・南海電気鉄道株式会社が行う中百舌鳥駅への3番線可動式ホーム柵の整備に対する補助金を要求
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				バス運行事業（路線バス網再編等対策補助事業）		事業番号	
担当部署名				建築都市		局	
				交通		部	
				公共交通担当		課	

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築			
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.2		
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市路線バス網再編等対策補助金交付要綱						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民（当該路線バス利用者（令和6年度延べ年間利用者数目標値））				対象数	単位	
138,000								人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			利用者の減少等に伴いバス事業者から退出意向のあったバス路線のなかで、市民の日常生活に必要な不可欠な路線について、市が運行経費の一部を補助することで維持確保を図る						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			補助要件に該当するバス路線について、運行経費の一部を補助（畑鉢ヶ峯線（2系統）、美木多線（1系統））						
				—						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			南海バス株式会社						
10	公民連携・協働事業			—						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	補助対象区間の年間延べ利用者数	人	目標値	130,000	136,000	138,000	140,000
			実績値	133,730	136,000		
			達成率	103%	100%		
	当該指標を選定した理由		バス利用者数が増加するほど、バス路線の維持に寄与するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		前年度実績の+1%（当補助事業の基となる国の計画では対象路線において年間収支1%の増加を目標としているため）				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	平日1日あたりの運行回数 (往復合わせる)	回	目標値	54	54	54	
			実績値	54	54		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		運行回数を維持することにより、バスの利用促進を図るため。				
	目標値の設定根拠・算出方法		現行の平日運行回数				

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	バス運行事業（路線バス網再編等対策補助事業）	事業番号	017-020
-------	------------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
				決算		決算		決算		予算		予算要求	
		事業費 (a)		13,966		16,036		21,534		23,762		21,553	
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		13,966		16,036		21,534		23,762		21,553			
事業費の内訳												(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		路線バス網再編等対策補助金		R5	予算	23,762	23,762			R5	予算		
				R6	予算	21,553	21,553			R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
R6	予算					R6	予算						
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間			R ~ R			要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	平成18年度 路線バス網再編等対策補助事業の開始
	R6	事業の継続実施による路線の維持確保
	R7以降	事業の継続実施による路線の維持確保

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・補助対象経費から国庫補助金を差し引いた見込み額を要求
----	---------	-----------------------------

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業（美原区域路線バス運行事業）			事業番号	017-021
担当部署名	建築都市	局	交通	部	公共交通担当

I. 基本情報

事業の位置付け						
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策 (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保	
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	
	無		現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを
		有		取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化	
寄与するKPI		有・無	指標名	—		
	無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画			—		
3	事業開始年度			平成 17 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			—		
事業の概要						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民（当該路線バス利用者（令和6年度延べ年間利用者数目標値））		対象数 785,000 単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			美原区域住民の最寄りの鉄道駅への移動手段を確保することによって、住民福祉の一層の向上を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			堺市とバス事業者（南海バス及び近鉄バス）が協定を締結し、バス事業者が下記市内鉄道駅と美原区内を結び4路線を運行している。市は運行経費から運賃収入や国庫補助金等を控除した差額を負担している。 ○美原金岡線 地下鉄新金岡駅前～美原区役所前（南海バス） 平成17年2月1日運行開始 約13.8km 運賃170～360円 美原→新金岡37便、新金岡→美原37便／美原→新金岡34便、新金岡→美原34便（平日／土休） ○美原初芝線 初芝駅前～美原区役所前（南海バス） 平成17年2月1日運行開始 約10.8km 運賃170～260円 美原→初芝37便、初芝→美原36便／美原→初芝34便、初芝→美原32便（平日／土休） ○北野田さつき野線 北野田駅前～さつき野東（近鉄バス） 平成17年5月30日運行開始 約11.6km 運賃200～350円 38／25便（平日／土休） ○北野田多治井線 北野田駅前～多治井循環（南海・近鉄バス 共同運行） 平成18年9月25日運行開始 約13.6km 運賃170～310円 34便（全日） —		
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			南海バス株式会社、近鉄バス株式会社		
10	公民連携・協働事業			民間路線バス事業者と共同事業として実施し、市の負担を軽減している。		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	美原区域路線・バス年間延べ利用者数	人	目標値	700,000	757,000	785,000	793,000
			実績値	720,827	777,000		
			達成率	103%	103%		
	当該指標を選定した理由	バス利用者数が増加するほど、バス路線の維持に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	R5：R5.1月～R5.3月の月平均利用者数の年間相当人数 R6以降：前年度実績の1%増						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	1日平均運行回数 (往復合わせ)	回	目標値	242	246	246	
			実績値	244	246		
			達成率	101%	100%		
	当該指標を選定した理由	運行回数を維持することにより、バスの利用促進を図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法	現行の1日平均運行回数を維持。平日257回と土休日218回として加重平均で算出。						

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	バス運行事業（美原区域路線バス運行事業）	事業番号	017-021
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
				決算		決算		決算		予算		予算要求	
		事業費 (a)		171,345		154,112		110,536		113,959		109,724	
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		171,345		154,112		110,536		113,959		109,724			
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		美原区域路線バス運行負担金		R5	予算	113,759	113,759			R5	予算		
				R6	予算	109,603	109,603			R6	予算		
		停留所関連工事		R5	予算	200	200			R5	予算		
				R6	予算	121	121			R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
R6	予算					R6	予算						
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間			R ~ R			要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・平成17年度 美原区域路線バス運行開始 ・平成25年度より国庫補助金を活用し、堺市の負担を軽減しながら事業を継続 ・令和4年11月より美原金岡線、美原初芝線において夜間時間帯を増便し運行 ・令和5年4月より美原金岡線において朝時間帯を増便し運行
	R6	美原区域路線バスの運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施
	R7以降	美原区域路線バスの運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	運行経費から運賃収入や国庫補助金等を差し引いた見込み額等を要求
----	---------	---------------------------------

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				バス運行事業（堺市乗合タクシー運行事業）		事業番号	
担当部署名				建築都市局		交通部	
						公共交通担当	

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.2		
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			平成 25 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市乗合タクシー運行事業実施要綱、堺市乗合タクシー運行事業実施要領						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			鉄道駅やバス停から離れた地域の住民ほか（令和6年度延べ年間利用者数 目標値）			対象数		単位	
							27,000		人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			鉄道駅やバス停から離れた地域の方の日常生活に必要な移動手段を確保することを目的に運行						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			鉄道駅やバス停から離れた地域と鉄道駅等を結ぶ市内9ルートにおいて、あらかじめ決められた運行ルート、停留所、時刻表に沿って、利用者から予約があった場合にのみ運行する。運行日は毎日。運行頻度は一日5便。運賃は大人300円、小人150円、おでかけ応援カード利用者は100円						
				—						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			大阪第一交通株式会社						
10	公民連携・協働事業			—						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度	
	年間延べ利用者数	人	目標値	25,000	25,000	27,000	27,000	
			実績値	23,571	27,006			
			達成率	94%	108%			
	当該指標を選定した理由		鉄道駅やバス停から離れた地域の方の移動手段の確保を目的としているため、利用者数を成果指標とする。					
	目標値の設定根拠・算出方法		R5：R1年度実績と同水準 R6以降：前年度実績と同水準					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度		
	運行ルート数の維持	ルート	目標値	9	9	9		
			実績値	9	9			
			達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由		運行ルート数の維持により、鉄道駅やバス停から離れた地域の方の移動手段の確保に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		現行の運行ルートの維持確保					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	バス運行事業（堺市乗合タクシー運行事業）	事業番号	017-022
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		30,483	39,317	44,264	48,357	53,258					
		国支出金		484									
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源		29,999	39,317	44,264	48,357	53,258							
事業費の内訳								(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R5	予算	48,000	48,000		保険料	R5	予算	7	7	
		R6	予算	52,807	52,807	R6	予算		0	0			
		印刷製本費	R5	予算	19	19		R5	予算				
			R6	予算	19	19		R6	予算				
		消耗品費	R5	予算	36	36		R5	予算				
			R6	予算	137	137		R6	予算				
		停留所関連工事	R5	予算	121	121		R5	予算				
			R6	予算	121	121		R6	予算				
		停留所標柱運搬委託	R5	予算	174	174		R5	予算				
R6	予算		174	174	R6	予算							
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間		R6 ～ R7			要求額		1,000					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	平成25年度3月～平成27年度 実証運行 平成28年度～ 本格運行
	R6	事業の継続実施
	R7以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	運行経費から運賃収入を差し引いた見込み額等を要求
----	---------	--------------------------

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他	
一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業（堺市立総合医療センター線運行事業）				事業番号	017-068
担当部署名	建築都市局	局	交通部	部	公共交通担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～		施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築		
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.2		
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化					
寄与 する KPI		有・無	指標名	—						
		無	現状値	—		目標値	—			
2	関連計画			—						
3	事業開始年度			令和 6 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			—						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市民（当該路線バス利用者（令和6年度延べ年間利用者数目標値））				対象数	単位	
								86,000	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			平成27年度の堺市立総合医療センターの移転に伴い、鉄道駅から当センターへの移動手段を確保するため新設、延伸したバス路線の運行経費の一部を負担することにより、市民生活上必要であり定着しているバス路線を維持し、もって住民福祉の一層の向上を図ることを目的とする。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			堺市と病院機構、バス事業者（南海バス）が協定を締結し、バス事業者が堺市立総合医療センターを経由する111系統（中もず駅前～堺市立総合医療センター前）、112系統（石津川駅前～堺市立総合医療センター前）の2系統を運行する。市は運行経費から病院機構負担、運行収入等を控除した差額を負担する。						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			—						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			南海バス株式会社						
10	公民連携・協働事業			病院機構、民間路線バス事業者との共同事業として実施						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	医療センター線路線 バス年間延べ利用者数	人	目標値	－	－	86,000	86,000
			実績値	76,000	78,000		
			達成率	－	－		
	当該指標を選定した理由		バス利用者数が増加するほど、バス路線の維持に寄与するため				
	目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナ拡大前のR1年度比でR6～R7年度は90%とする				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	1日平均運行回数 (往復合わせる)	回	目標値	－	－	46	
			実績値	46	46		
			達成率	－	－		
	当該指標を選定した理由		移動手段の確保を目的としているため、運行回数を成果目標とする				
	目標値の設定根拠・算出方法		現行の運行回数				

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	バス運行事業（堺市立総合医療センター線運行事業）	事業番号	017-068
-------	--------------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度							
				決算		決算		決算		予算		予算要求							
		事業費 (a)			0		0		0		0		11,000						
		国支出金																	
		府支出金																	
		市債																	
		その他 ()																	
		受益者負担金(使用料、手数料等)																	
一般財源			0		0		0		0		11,000								
事業費の内訳														(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目			年度		事業費		うち 一般財源		主な項目			年度		事業費		うち 一般財源	
		堺市立総合医療センター線運行 負担金			R5	予算	—	—				R5	予算						
					R6	予算	11,000	11,000				R6	予算						
					R5	予算						R5	予算						
					R6	予算						R6	予算						
					R5	予算						R5	予算						
					R6	予算						R6	予算						
					R5	予算						R5	予算						
					R6	予算						R6	予算						
			R5	予算						R5	予算								
			R6	予算						R6	予算								
債務負担行為														(単位：千円)					
15	期 間			R ~ R				要 求 額											

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・平成27年度 堺市立総合医療センター開設に伴い新設された当該路線の運行費の一部を運営費負担金として拠出
	R6	・当該路線の運行費の一部を負担する方法を運営費負担金の拠出から協定締結による負担金での支払いに見直し ・堺市立総合医療センター線のバス運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施
	R7以降	・堺市立総合医療センター線のバス運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	平成27年度の堺市立総合医療センターの移転に伴い、鉄道駅から当センターへの移動手段を確保するため新設、延伸した111系統（中もず駅前～堺市立総合医療センター前）、112系統（石津川駅前～堺市立総合医療センター前）の2系統の運行経費の一部を負担するもの。運行経費から病院機構負担、運行収入等を差し引いた見込額を要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	密集住宅市街地整備事業（新湊地区）				事業番号	017-023
担当部署名	建築都市	局	都市整備	部	都市整備担当	

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.5,11.b
			有	取組	密集市街地対策の推進		
寄与 する KPI		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画			住生活基本計画（全国計画）			
3	事業開始年度			平成 5 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			住生活基本法、密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律、都市計画法			
事業の概要							
5	事業の実施主体 （実施主体となる団体等）			本庁、地域団体・市民			
6	事業の対象 （対象とする人や物、対象数）			新湊地区住民と関係権利者		対象数	単位
						約6500	人
7	事業の目的 （事業実施によりめざす状態）			密集市街地において、不足する道路や公園などの公共施設整備と老朽木造住宅等の建替えを促進することにより、防災性の向上と住環境の改善を図る。			
8	事業内容 （目的を達成するための手段）			新湊地区において、主要生活道路の拡幅等整備、避難路の確保を行う。また、老朽木造賃貸住宅の良質な賃貸住宅への建替え、木造住宅の除却に要する費用の一部を補助することにより、建替えを促進する。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			委託（公共嘱託登記士地家屋調査士協会、補償コンサルタントなど）、補助金（新湊地区住民や関係権利者）			
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	密集市街地である「新湊地区」の居住環境の改善及び防災性の向上					
	当該目標を設定した理由	国の住生活基本計画に基づく「地震時等に著しく危険な密集市街地」については、令和5年3月に解消されたものの、依然として、老朽木造住宅や連棟長屋が建ち並び避難路等の確保が困難な個所が残る新湊地区では、地震時等において延焼拡大による大規模火災、道路閉塞による地区外への避難路の喪失が懸念されることから不足する道路などの公共施設整備、老朽木造住宅の建替促進など、防災性の向上を図るため。				
	目標に対する実績					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
	主要生活道路・避難路の整備延長			令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標値	55	55	55
		m	実績値	0	0	
	当該指標を選定した理由	主要生活道路の拡幅整備を行うことにより避難路が確保されるなど防災性の向上が見込めるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	主要生活道路の拡幅整備				

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	密集住宅市街地整備事業（新湊地区）	事業番号	017-023
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
			決算		決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)		65,522	61,350	258,116	431,595	146,178					
		国支出金		25,814	6,511	106,835	177,500	21,020					
		府支出金		6,383	1,482	23,678	0	0					
		市債		11,200	0	3,300	100,000	11,400					
		その他 ()		34	68	52	154,095	50					
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0	0	0	0	0					
一般財源		22,091	53,289	124,251	0	113,708							
事業費の内訳								(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R5	予算	1,000	0		老朽木造住宅除却等補助	R5	予算	10,000	0	
		R6	予算	1,983	1,983	R6	予算		19,200	9,600			
		測量業務	R5	予算	1,800	0	道路拡幅等用地費	R5	予算	108,470	0		
			R6	予算	3,900	3,900		R6	予算	5,234	19		
		支障物件調査費	R5	予算	4,700	0	物件移転補償費	R5	予算	229,500	0		
			R6	予算	8,950	8,950		R6	予算	4,613	8		
		事業認可図書作成支援業務	R5	予算	18,300	0	インフラ整備負担金	R5	予算	6,830	0		
			R6	予算	33,310	33,310		R6	予算	10,000	10,000		
		面整備事業に伴う工事	R5	予算	40,000	0	その他（消耗品など）	R5	予算	10,995	0		
R6	予算		6,000	2,000	R6	予算		52,988	43,938				
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間		R ~ R			要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・主要生活道路等の道路整備、用地取得及び物件補償
	R6	・主要生活道路等の道路整備、用地取得及び物件補償
	R7以降	・主要生活道路等の道路整備、用地取得及び物件補償 ・元湊小学校跡地の校舎等の解体ほか

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	主要生活道路等の整備に必要な道路整備費及び用地取得費・物件移転補償費と、老朽木造住宅建替促進による老朽木造住宅除却補助金を要求する。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		D 建設・整備事業	
事務事業名		都市再開発等推進事業		事業番号	
担当部署名		建築都市局 局 都市整備部 部		017-060	
		中百舌鳥・拠点整備担当		課	

I．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出
			有	取組の方向性	③都市拠点にふさわしい駅前空間の創出と交通利便性の向上		
		寄与するKPI	有・無	指標名	イノベーション創出につながる事業数		
			有	現状値	74件(5年累計(2015～2019年度))	目標値	100件(2021～2025年度の累計)
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進		
寄与するKPI		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画			堺グランドデザイン2040、堺市都市計画マスタープラン、地域再生計画			
3	事業開始年度			令和 1 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			都市計画法、都市再開発法			
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁、民間企業、地域団体、その他（NAKAMOZUイノベーションコア創出コンソーシアム）			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			民間企業、地権者、駅周辺住民・駅利用者			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			市有地等の利活用に向けた検討を進め、民間活力を生かした駅周辺の都市機能の更新等により、利便性や快適性の向上と、地域の活性化をめざす。中百舌鳥エリアでは、大学や産業支援機関、スタートアップ企業等が集積し、ビジネス・学術での交流機会が創出され、産学官連携等による新たな技術やビジネスが生まれるイノベーション創出拠点の形成をめざす。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			【中百舌鳥駅前】 ・駅前広場再整備計画に係る資料等の作成、都市機能更新に向けた地区計画等の見直し 【コンソーシアム】 ・コンソーシアムが実施する土地活用方針の実現に向けた検討や取組の情報発信、総会などの運営に関する負担金 【津久野駅前】 ・駅周辺の都市機能の更新を図るため、事業計画素案及び都市計画変更に係る資料作成や、地域住民による検討を推進するための補助 【堺市駅前】 既存支障構造物の撤去について、事業者へ負担金			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
8	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			コンサルタント、コンソーシアム、民間企業			
10	公民連携・協働事業			・産学官によるコンソーシアムの設立 ・地域団体との連携			

Ⅱ. 事業の目標								
事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度	
	市有地等の利活用の件数	件	目標値	0	1	1	2	
			実績値	0	1			
			達成率	#DIV/0!	100%			
	当該指標を選定した理由		都市拠点における都市機能の更新に向け、実際に動かしていくことが本事業の目的につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		駅前空間等の都市拠点における市有地等の利活用に向け、具体的に動き出した件数を算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度		
	実施主体となる団体との協議会等への 出席回数	回	目標値	5	5	5		
			実績値	9	5			
			達成率	180%	100%			
	当該指標を選定した理由		市有地等の利活用に向けて具体的に動かすためには、関係者の意向のバランスを取りながら、協議を重ね、調整し、進める必要があるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法		実施主体となる団体との協議会等へ市が出席した回数を算出					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	都市再開発等推進事業	事業番号	017-060
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
				決算		決算		決算		予算		予算要求			
		事業費 (a)		16,662		26,294		61,245		60,540		66,572			
		国支出金				4,654		17,044		4,000					
		府支出金													
		市債													
		その他 ()													
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		16,662		21,640		44,201		56,540		66,572					
事業費の内訳										(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源
				R5	予算	41,659	41,659				R5	予算			
		拠点周辺における都市機能更新 に関する調査検討支援業務等		R6	予算	47,373	47,373	R6	予算						
				事業者選定委員会・懇話会委員 報酬		R5	予算	317	317	R5	予算				
		R6	予算			195	195	R6	予算						
		負担金、補助金等		R5	予算	18,564	14,564	R5	予算						
				R6	予算	19,004	19,004	R6	予算						
				R5	予算			R5	予算						
				R6	予算			R6	予算						
				R5	予算			R5	予算						
				R6	予算			R6	予算						
		債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R6 ~ R7				要求額		10,000						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	市有地等の利活用に向け、ビジョン・基本計画案の作成、事業者の公募、地元支援などを行うほか、なかもずエリアにおいては産学官からなるコンソーシアム（NAKAMOZUイノベーションコア創出コンソーシアム）の設立及びイノベーション創出拠点の形成に向けたロードマップ作成、土地活用の検討などを行った。
	R6	市有地等の利活用に向け、引き続き、事業者公募に向けた条件整理や都市計画変更に係る資料の作成等、地元支援などに取り組むほか、堺市駅前公共施設用地においては、活用に向けた支障構造物の撤去費用の負担を行う。
	R7以降	市有地等の利活用に向け、税源の涵養にも意識しながら、それぞれの地区の事業進捗状況に応じた取組を実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	【中百舌鳥駅前】 中百舌鳥駅前北側広場については、駅前広場再整備計画に係る資料等の作成、都市機能更新に向けた地区計画等の見直しを行う。 【コンソーシアム】 なかもずエリアの活性化及びイノベーション創出拠点の形成に向け、産学官プラットフォーム「NAKAMOZUイノベーションコア創出コンソーシアム」の活動支援等を行う。 【津久野駅前】 駅前拠点にふさわしい都市機能更新を図るために、事業計画素案及び都市計画変更に係る資料作成するほか、地元主体による検討を推進するための支援を行う。 【堺市駅前】 支障構造物の撤去等、活用事業者と協議し市有地活用事業を進める。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	住宅専門家相談事業			事業番号	017-030
担当部署名	建築都市	局	住宅	部	住宅施策推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	—	施策	—		
			無	取組の方向性	—				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—	目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—		
			無	取組	—				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画			さかい 魅力安心・住まい プラン（第6章 空家等対策計画） 堺市マンション管理適正化推進計画					
3	事業開始年度			平成 16 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			マンションの管理の適正化の推進に関する法律、空家等対策の推進に関する特別措置法等					

事業の概要

5	事業の実施主体 （実施主体となる団体等）		本庁				
6	事業の対象 （対象とする人や物、対象数）		管理組合役員、区分所有者、空き家所有者、市内在住の方など			対象数	単位
						—	—
7	事業の目的 （事業実施によりめざす状態）		住宅専門家相談を通じ、住宅関係諸問題（マンション、空き家を含む）について、専門的見地から相談に応じることにより、安全で良質な住宅ストックの形成に資すること、及び市民の安全で安心な暮らしを確保することを目的とする。				
8	事業内容 （目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		毎月無料で弁護士・司法書士等による専門家相談を実施している。市は、相談員の派遣に係る経費（報償費、旅費）を支出している。				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		大阪弁護士会・大阪司法書士会				
10	公民連携・協働事業		一部の相談は民間の不動産団体等の無償協力による実施				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	相談会でのアンケート結果が「満足」、 「やや満足」となった割合	%	目標値	90	90	95	95
			実績値	94	90		
			達成率	104%	100%		
	当該指標を選定した理由	相談会でのアンケート結果が「満足」、「やや満足」であれば、相談者の悩みの解消に効果があったと考えられるから。					
目標値の設定根拠・算出方法	相談会でのアンケート集計結果						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	相談会実施回数	回	目標値	40	42	48	
			実績値	42	42		
			達成率	105%	100%		
	当該指標を選定した理由	専門家による相談を受ける機会が多いほど、早期の住宅問題の解決につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	相談会実施予定回数						

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	住宅専門家相談事業	事業番号	017-030
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
				決算		決算		決算		予算		予算要求			
		事業費 (a)		412		490		616		670		528			
		国支出金				220		277		301		237			
		府支出金													
		市債													
		その他 ()													
		受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源		412		270		339		369		291					
事業費の内訳												(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源		
		謝礼金		R5	予算	622	342			R5	予算				
				R6	予算	492	271			R6	予算				
		費用弁償 (その他)		R5	予算	48	27			R5	予算				
				R6	予算	36	20			R6	予算				
				R5	予算					R5	予算				
				R6	予算					R6	予算				
				R5	予算					R5	予算				
				R6	予算					R6	予算				
				R5	予算					R5	予算				
				R6	予算					R6	予算				
		R5	予算					R5	予算						
		R6	予算					R6	予算						
債務負担行為														(単位：千円)	
15	期間			R ~ R				要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	・H16年度 住宅専門家相談開始 ・R元年度 分譲マンションセミナー開始
	R6	・H29年度 活用・相続相談追加 ・R4年度 管理相談開催日数、分譲マンションセミナー開催回数増加
	R7以降	分譲マンションセミナーを分譲マンション管理・再生促進事業に移行
		事業の継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	近年、人口減少や既存住宅の老朽化、社会的ニーズの変化等により、適切に管理が行われない住宅が増加してきている。このような中、住宅関係の相談希望者に対し、法律相談等の専門家相談を実施することにより、住宅トラブル解決の支援及び空き家等の利活用を促進することを目的とする。 今後、住宅の老朽化に伴う相談、空き家関係の相談、分譲マンション関係の相談が増加すると考えられる。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

					要求区分	その他	
一般会計						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト事業					事業番号	017-064
担当部署名	建築都市	局	住宅	部	住宅施策推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造		
			有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実					
		寄与する KPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合					
			有	現状値	29.5%(25年推計値)			目標値	30.5%(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			SENBOKU New Design						
3	事業開始年度			平成 22 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			堺市						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			泉北ニュータウン外から転居または転入してきた新婚世帯、子育て世帯等のうち 補助対象継続者。				対象数	単位	
								49	世帯	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			泉北ニュータウンへの若年層の定住を促進し、若年層の転出超過による泉北ニュータウンの人口減少・高齢化を抑制する。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段)			泉北ニュータウン外から転居または転入してくる新婚世帯、子育て世帯等の賃貸住宅の家賃の一部を補助（最大月2万円、最長60か月）						
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）			泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト補助事業補助対象者（個人）						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト補助事業の完了		目標値				
			実績値				
			達成率				
	当該指標を選定した理由	事業の完了が目的達成に寄与するため					
		目標値の設定根拠・算出方法	補助事業の進捗状況				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	対象世帯への補助金の交付	-	目標値	補助金交付	補助金交付	補助金交付	
			実績値	補助金交付	補助金交付		
			達成率	-	-		
	当該指標を選定した理由	対象世帯への補助金交付が目的達成に寄与するため					
		目標値の設定根拠・算出方法	補助事業の進捗状況				

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト事業	事業番号	017-064
-------	-------------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度						
			決算		決算		決算		予算		予算要求						
		事業費 (a)		47,618		35,404		24,503		18,729		8,940					
		国支出金															
		府支出金															
		市債															
		その他 ()															
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源		47,618		35,404		24,503		18,729		8,940							
事業費の内訳												(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		
		泉北ニュータウン子育て世帯住まい アシスト事業補助金		R5	予算	18,729	18,729				R5	予算					
				R6	予算	8,940	8,940				R6	予算					
				R5	予算						R5	予算					
				R6	予算						R6	予算					
				R5	予算						R5	予算					
				R6	予算						R6	予算					
				R5	予算						R5	予算					
				R6	予算						R6	予算					
				R5	予算						R5	予算					
				R6	予算						R6	予算					
				R5	予算						R5	予算					
R6	予算						R6	予算									
債務負担行為																(単位：千円)	
15	期間			R ~ R				要求額									

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	補助対象世帯への家賃補助支払い
	R6	補助対象世帯への家賃補助支払い
	R7以降	R7年度で事業終了

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	補助対象者への補助金支払いに係る経費を計上
----	---------	-----------------------

令和6年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				事業番号		017-039	
担当部署名				建築都市	局	住宅	部
				住宅管理			
				課			

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との 関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 15 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			公営住宅法、堺市財産規則						
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)			本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			市営住宅用地のうち建替えにより未利用となった土地				対象数	単位	
								11	宅地	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			行財政改革及びファシリティマネジメントの視点による利活用の推進						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など			・既設建物の解体除却及び利活用に必要な土地境界の確定・測量・登記事務等 ・売却等の利活用までの維持管理						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			(公社) 大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	土地売却件数	件	目標値	3	2	4	1
			実績値	2	0		
			達成率	67%	0%		
	当該指標を選定した理由	未利用地の売却により行財政改革の取組に貢献できるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		売却を計画している土地のうち準備が整った売却見込件数と、売却した売却実績件数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	土地の測量・境界確定・登記等業務の委託件数	件	目標値	2	2	1	
			実績値	1	2		
			達成率	50%	100%		
	当該指標を選定した理由	土地の活用に必要業務であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		土地の利活用に向けた、測量・境界確定・登記等業務の委託件数					

令和6年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	転用敷地処分事業	事業番号	017-039
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度					
				決算		決算		決算		予算		予算要求					
		事業費 (a)		16,337		18,392		12,698		12,812		9,861					
		国支出金		0		0		0		0		0					
		府支出金		0		0		0		0		0					
		市債		3,800		0		0		0		0					
		その他 ()		0		0		0		0		0					
		受益者負担金(使用料、手数料等)		0		0		0		12,812		9,861					
一般財源		12,537		18,392		12,698		0		0							
事業費の内訳												(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		不動産鑑定料		R5	予算	4,126	0	移転補償金		R5	予算	520	0				
				R6	予算	4,180	0			R6	予算	220	0				
		余剰地処分に伴う敷地測量業務		R5	予算	3,963	0	西野住宅跡地雨水管調査業務		R5	予算	0	0				
				R6	予算	234	0			R6	予算	600	0				
		管理地除草業務		R5	予算	1,154	0			R5	予算						
				R6	予算	1,487	0			R6	予算						
		アスベスト分析・調査業務		R5	予算	640	0			R5	予算						
				R6	予算	640	0			R6	予算						
木造住宅除却工事		R5	予算	2,409	0			R5	予算								
		R6	予算	2,500	0			R6	予算								
債務負担行為																(単位：千円)	
15	期間		R ~ R				要求額										

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	市営住宅用地のうち建替え等により未利用となった土地について、利活用までの維持管理及び売却を行う。
	R6	課題等の整理ができた未利用地について、土地の測量や登記業務、現地調査を行い売却等土地利活用のための事務手続きを進める。
	R7以降	住宅管理課の未利用となった土地について、引き続き適切な維持管理を継続し、土地の利活用のため課題を整理する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和6年度において、土地売却予定件数の目標値は令和5年度から継続している物件があるため、前年度と比して増加となったが、測量等の委託件数の目標値は減少となり、これに伴い予算要求額も減少した。なお、土地の利活用までの維持管理に係る費用として、除草業務費用等が含まれている。 土地の売却は複数年度の事業の積み重ねであり、単年度での事業コスト評価は難しい面があるが、事業目的達成のための投資と評価をしている。
----	---------	--